

真宗大谷派（東本願寺）天満別院

2020/1/1

No.662

大阪市北区東天満 1-8-26  
06-6351-3535  
http://www.tenma-betsuin.jp  
代表者 輪番・武宮 信勝



ひよ鳥の来院（撮影者 矢裂 隆司）

あらたまの年の初めは祝うとも  
南無阿弥陀仏のころわするな  
——蓮如上人——

昨年も、「災」に象徴されるが如く、自然災害が日本列島を覆いました。今なお深い悲しみや困難な生活を送っておられる皆様の心情を思う時、阿弥陀仏が「一切のものをおさめ、たすけ、すくう——撰取不捨——」とはたらきかけてくださっているお念仏の勧めを大事にかみしめさせていただきました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

宗門は来る2023年、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年にむけての慶讃法要は、「南無阿弥陀仏——人と生まれたことの意味をたずねていこう——」という命題が掲げられました。私達一人ひとり、誰に頼んで、また頼まれてこの世に生まれてきた者ではありません。真に人間誕生は「不可思議」と言わざるを得ません。しかも「人身受け難し、いますでに受く」とあるが如く、受け難い身をこの世に賜ったということでありましよう。だから人間誕生は、何事にして「尊い」ということになるのです。

ところで誕生の「誕」という漢字は「いつわる・だます・うそ・でたらめ・ほしいまま」（漢和辞典）という意味があることをご存知ですか？私の生きざまをようよう考えてみれば、生まれて以来今日まで、何と自己中心のままにして、都合が悪い時は、意味の如しでの日暮らしであったなあとつくづく感じます。しかし「誕」には、延びるの意味から生まれ育つという意味があり、「広い・大きい・大いに」となり、ホットいたしました。人間誕生は、大いなるものとして生まれ、育てられる身であるといただとガッテンですねえ。人と生まれた意味を、この一年、ご一緒に憶念しつづけてまいりましよう。

## 法要・行事予定

| 1月   |                       |           |
|------|-----------------------|-----------|
| 1~3日 | 修正会                   | (午前8時)    |
|      | ※1日 年頭挨拶 天満別院輪番 武宮信勝  |           |
| 4日   | 如信上人御祥月御命日            | (午前8時)    |
| 12日  | 同朋の会                  | (午後2時)    |
|      | 建部智宏師 (第7組教應寺住職)      |           |
|      | 闍如上人御遠夜・常永代経          |           |
| 13日  | 闍如上人御命日 兼日中           | (午前8時)    |
| 15日  | 嚴如上人御祥月御命日            | (午前8時)    |
| 18日  | 天満別院合唱団『みのり』          | (午後2時)    |
|      | 指導 村上奈津子師 (第13組超願寺住職) |           |
| 19日  | 覚如上人御祥月御命日            | (午前8時)    |
| 24日  | 正信偈書写の会               | (午前10時)   |
|      | 定例法話                  | (午後1時30分) |
|      | 今井健太郎師 (第13組 常稱寺住職)   |           |
| 25日  | 法然上人御祥月御命日            | (午前8時)    |
| 27日  | 宗祖聖人御遠夜               | (午後2時)    |
| 28日  | 宗祖聖人御命日 兼日中           | (午前8時)    |

## 2月

|     |                       |           |
|-----|-----------------------|-----------|
| 2日  | 実如上人御祥月御命日            | (午前8時)    |
| 6日  | 彰如上人御祥月御命日            | (午前8時)    |
| 8日  | 現如上人御祥月御命日            | (午前8時)    |
| 9日  | 同朋の会                  | (午後2時)    |
|     | 稲垣洋信師 (第7組長教寺住職)      |           |
| 12日 | 闍如上人御遠夜・常永代経          | (午後2時)    |
| 13日 | 闍如上人御命日 兼日中           | (午前8時)    |
| 15日 | 天満別院合唱団『みのり』          | (午後2時)    |
|     | 指導 村上奈津子師 (第13組超願寺住職) |           |
| 22日 | 乗如上人・聖徳太子御祥月御命日       | (午前8時)    |
| 24日 | 正信偈書写の会               | (午前10時)   |
|     | 定例法話                  | (午後1時30分) |
|     | 沖野頼唯師 (第7組本照寺住職)      |           |
| 27日 | 宗祖聖人御遠夜               | (午後2時)    |
| 28日 | 宗祖聖人御命日 兼日中           | (午前8時)    |
| 29日 | 善如上人御祥月御命日            | (午前8時)    |

◆本年もよろしく  
お願い申し上げます

### 今月の伝道掲示板

|       |       |
|-------|-------|
| 輪番    | 武宮 信勝 |
| 列座兼會計 | 山元 教悟 |
| 列座    | 出原 大乘 |
| 列座    | 堀河 実誓 |
| 書記    | 小坂 昌子 |
| 非常勤職員 | 山名 彰英 |
| 墓地職員  | 矢裂 隆司 |
| 墓地職員  | 林 錦芳  |

### 謹賀新年

「何がめでたいのかな？」  
「せやな！俺のために  
『いのち』が今生きて  
くれてるってことかな!!」  
「せやったな!!」  
ゝある人の会話からゝ

### 編集後記

新年をお迎えいたしました  
別院では昨年4月に『六字城』が創刊以来初めて刷新されました。  
一人でも多くの方に読んでいただけるようにと常に思い、読みやすい紙面とは何かを考え、それなりに工夫を凝らしてきましたが、いかがでしょうか？  
皆様からのご意見・ご要望をいただきつつ、更なる精進を重ねて参ります。  
本年も何卒よろしく願いいたします。  
(H)

寺町という歴史ある地域に  
根ざした老舗葬儀社

(株) 天満花重

〒530-0041  
大阪市北区天神橋 3-4-6  
電話 (06)-6351-3875  
FAX (06)-6351-6260

株式会社 太田石材店

本社  
〒536-0001 大阪府城東区古市1丁目23番20号  
TEL (06) 6930-5075 FAX (06) 6930-5078

工場  
〒536-0017 大阪府城東区新喜多東1丁目8番2号  
TEL (06) 6968-8111 FAX (06) 6968-8805

<http://www.otasekizaiten.co.jp/>

## 2020年度（令和2年度）の年回表

| 年 回    | 年回にあたる没年   | 年 回    | 年回にあたる没年 |
|--------|------------|--------|----------|
| 1周忌    | 平成31年 令和元年 | (27回忌) | 平成6年     |
| 3回忌    | 平成30年      | 33回忌   | 昭和63年    |
| 7回忌    | 平成26年      | (37回忌) | 昭和59年    |
| 13回忌   | 平成20年      | 50回忌   | 昭和46年    |
| 17回忌   | 平成16年      | (70回忌) | 昭和26年    |
| (23回忌) | 平成10年      | 100回忌  | 大正10年    |
| 25回忌   | 平成8年       |        |          |

※ 23、27、37、70回忌につきましては、地域によってはお勤めされない場合もございます。

※ 年忌法要をお勤めになる際は、少し早めにご連絡いただきますようお願いいたします。ご相談等は寺務所までご連絡ください。

### ◆新年会のご案内

日時 1月19日（日）  
午後6時より

場所 天満別院 講堂

会 費 お一人5,000円

別院関係の皆様には事前にご送付しておりますご案内を確認いただき、FAX、またはお電話にて1月15日までに出席のご連絡をお願いいたします。

例年恒例の別院新年互礼会を新年会と名を改め、左記の日程にて予定しております。

是非皆様お誘い合わせの上ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

### ◆別院墓地のご案内

現在、天満別院では、真宗の御門徒の墓地使用者を募集しています。

冥加金、申請方法等、詳しくは別院寺務所までご連絡ください。



尚、収骨など儀式執行は別院職員が行います。

## 新年の挨拶

天満別院責任役員

榎屋 義雄

皆様新年おめでとうございます。

天満別院にて真の友人にお会いしました。谷 康司様です。ともに責任役員という大役を仰せつかりまして前役員の残任期間を含め、約3年間務めさせていただいています。

彼の事業に対する思い、計画には、いつも感心するばかりで将来に対する思いには本当に大きな勉強をさせていただきました。彼はまだまだお若い、それに反して私は充分に年をとりました。そろそろ引退の時期と考えています。

幸い若い人達も充分に育っています。時期を失することなく後輩の方々に席を譲りたいと考えています。

私が門徒の方々に望むことは考える門徒、組織を動かす門徒に

なつて欲しいことです。組織に埋没して指示がなければ動かない門徒さんにはなつて欲しくないと考えています。進んで行動してほしいのです。あたらしい本堂も先輩たちの驚くべき努力で立派に再建されました。しかし50年すればまた建て替えの時期がやってきます。その時期に備えて色々と努力もし充分な積立も考えていかねばなりません。幸い武宮輪番はこのことを良く理解され、財政基盤検討委員会をたちあげておられます。是非期待したいと考えています。

いづれにいたしましても、令和2年度が天満別院にとりまして是非とも画期的な新年になることを期待してやみません。幸い列座をはじめ、他の職員の方々も充実しております。こんな好機はありません。頑張つて下さい。私も精一杯応援いたします。

## 新年明けまして

おめでとうございます

天満別院門徒会会長

八十島 義郎

旧年中はいろいろとご協力いただき感謝いたしております。

天満別院の境内に植わっている古くからあるイチヨウの木は枯れてしまふ寸前でしたが、一昨年の報恩講の折に記念植樹されたイロハモミジの登場ですっかり元気になり昨年晩秋二本の木は見事ないろどりを演じました。その横の小柄な松は長崎県から運ばれたもので武宮ご輪番が植樹されたゴヨウマツ、これもまた根付いていきいきと育っています。人間社会も同じで、よき友はよき人を産むのではないかとつくづく思います。まずは今年3月にこどもたちを対象としたイベントを企画していきます。善男子、善女子相次いで御参詣あらんことを願っています。

## 謹賀新年

責任役員

院議会議員

|      |       |      |       |       |       |       |      |       |        |       |       |       |       |      |       |        |       |       |       |       |
|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 奥林 曉 | 榎屋 義雄 | 谷 康司 | 鶴 鶴 律 | 辻澤 孝司 | 洲崎 善範 | 園原 信行 | 宮部 渡 | 宇野 善昭 | 八十島 義郎 | 幸田 晴夫 | 井上 信夫 | 小糸 正洋 | 江村 勝友 | 西松 薫 | 宇野 善昭 | 八十島 義郎 | 幸田 晴夫 | 傍島 恭子 | 小糸 正洋 | 島岡 浩一 |
|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|

あなたも一緒に  
歌ってみませんか

## ◆合唱団「みのり」

天満別院では昨年から新たな取り組みとして「仏教讃歌を皆さんと共に歌いましょう」という願いを込めて合唱団「みのり」を立ち上げました。人と人がふれあう交流の場としても楽しんでいただけると思います。

老若男女問わず誰でもご参加いただけます。

日時 1月18日(土)  
毎月第3土曜日  
午後2時～4時  
場所 天満別院 講堂  
指導 大阪教区第13組  
超願寺住職  
村上奈津子先生  
参加費 無料  
※別院の都合により急遽中止になる場合もあります。

## ◆獅子吼の会 三夜連続法話の会

三夜連続法話「信心のうた 正信偈四十話」も大詰めとなりました。おおよそ、1年間に渡り行ってききました。何度も足を運んで頂いた方々、今回初めて聞きに行こうとされる方々、共々に篤く御礼申し上げます。少しでも日々のお勤めの「正信偈」が身近に感じればと願っています。今回は1月23日に、ゲストとして天王寺光照寺住職 墨林 浩師を迎えます。できれば3日間、お越しくださいと御案内いたします。

現代法話研究会  
獅子吼の会会長 洲崎 善範  
日時 1月21日(火)  
1月22日(水)  
1月23日(木)  
共に午後4時～6時  
場所 難波別院(南御堂)  
同朋会館講堂  
入場無料

## ◆同朋の会

天満別院では教化委員会 研修部主催による同朋の会を毎月第二日曜日に開催しております。



御講師には大阪教区第7組長 教寺 稲垣 洋信師と同じく大阪教区第7組 教應寺 建部 智宏師のお二人に正信偈についてお話を頂いております。  
皆様是非ご参加ください。

日時 1月12日(日)  
毎月第2日曜日  
午後2時～4時  
場所 天満別院 仏間  
参加費 無料



## ◆合祀墓地の御案内

天満別院墓地に於いて天満別院の由緒を敬慕し崇敬護持に協力する門徒、及び信徒の墳墓として合祀墓を新設致しました。

多くの方々にご利用いただきました御案内申し上げます。

※ お手次寺の了承を得られた方のみ受付させていただきます。

※ 儀式執行は別院職員が行います。詳しくは別院寺務所までご連絡ください。

## 新年の挨拶

天満別院院議会議員 辻澤 孝司  
明けましておめでとうございませす。

今年も何卒宜しくお願い申し上げます。私と天満別院様のご縁は、三十四年前に自坊の住職となり、崇敬寺院として報恩講に出仕させて頂いた事が始まりと記憶しております。先輩ご住職のお誘いで緊張し結願速夜のお勤めに遇わせて頂いた事、又長時間のお勤めで起座できるか、心配と不安で出仕した事が今でも深く心に刻まれています。

現在の別院でのお役は、院議会の出席、法要部会に於ての儀式作法の講習会企画、立案、報恩講での式支配役に携わらせて頂いております。今年も一年別院では、修正会から始まり、多岐に渡る事業、学習会、法要が執行されます。そ

れぞれが意味深く重要な法縁であります。報恩講の法縁に遇う事が一番重要なご縁です。

今年も年頭にあたり、別院での様々な事業を研鑽し報恩講に出仕させて頂きたいと思う次第であります。

## 新年の挨拶

天満別院婦人部 村中 怜子

元号が令和になり新しい年を迎えました。今年はオリンピックの年でもあります。

海外の方との交流は、難しいとは思いますが、人との出会い、つながりを大切にしていきたいと思っています。

又、別院墓地にお参りへ行きまして、四季折々の草花に家族一同心暖かれます。報恩講にはまた、孫、ひ孫と共に参拝したいと思えます。今年も何卒よろしくお願いいたします。

## 年始のお知らせ

### ◆修正会(初詣り)

1月1日(水)～3日(金)  
午前8時より

お勤めの後には、輪番の年頭挨拶と法話がございます。ご家族揃って初詣りに別院へお越しください。

### ◆墓地の門の開閉時間について

1月1日(水)～3日(金)までは、開門時間は午前6時30分から、閉門は午後5時となっております。お墓参りには開門時間内をお願いいたします。お車でお越しの方は、道路上は駐車違反となりますので、別院同朋会館前、もしくは南側別院境内に駐車いただきますようお願いいたします。

会計監査 西松 薫  
会計監査 村中 怜子

別院婦人部  
部長 幸田 眞須美  
副部長 傍島 恭子  
副部長 林 綾子  
會計 佐藤 紘子  
會計 村中 怜子  
會計 根本 和子

教化委員会  
法要部会長 山内 雅教  
研修部会長 宮部 渡  
広報部会長 松井 聰  
青年部会長 奥林 新

墓地委員会  
会長 八十島 義郎  
谷 康司  
幸田 晴夫  
根本 卓  
松垣 吉彦

## お内仏へのお備(供)え物 (お仏飯・お餅)



## 答え

日頃、皆様方がよくお勤めされておられます正信偈と浄土和讃の「弥陀成仏のこのかたは」から始

まり、六首目に「仏光照曜最第二」の最後に「大応供を帰命せよ」と示し讃えられています。この大応供とは、すべてのものがお供えに値する仏様(阿弥陀如来)のことです。私達が日頃、仏様や亡き人の為にお供え物をするという事では無いのです。すべてのお供えものが備わった仏様そのものであります。

昨年7月号の『六字城』Q & A「お内仏の三具足について」でもお伝え致しました通りお内仏そのものが浄土の莊嚴であって、あくまでも十二光仏の光明の形をお供(お仏飯)で表しております。お仏供は朝のお勤め(仏様のご説法に遇わせていただくこと)の後に阿弥陀如来の直前にお備え致します。平常はお昼までにお備えをして、お昼過にはお控えをします。法事や特別な儀式の時は、すべて終わってからお控えする作法です。それが我々、真宗門徒の大切なお給仕です。

常は、代表してお仏供のみをお厳(きび)に致しますが法事等の時は、お仏供とお華束(供物)にお餅を数個積み重ねる)をお厳に致します。それ以外はお内仏にお供え致しません。

阿弥陀如来の世界を莊嚴して如来の教え、働き、お心に出会い、日々、信心の手を合すことの出来る生活をさせて戴きたいものです。(第7組 光明寺 山内 雅教)

## ◆定例法話



方廣寺  
間口美代子師

「古代インドにおける輪廻と解脱」という講題のもと、間口美代子師による法話をいただきました。師は大谷大学の学びを通して、更に専門的な学びへとドイツに留学し大学院でインド哲学を学ばれたとお聞きいたしました。

ムンダカ・ウパニセツトと言われる古代インドの祭式は地上界から天界に往くヤサの楽園と称しまさにパラダイスを願う宗教が隆盛を極めた。古代インドの儀式はバラモン至上主義を中心に展開されていった歴史と「梵我一如」という解脱の心境を語られました。

以後お釈迦様の誕生に依って仏教が説かれ、姿・形がないので見ることもできない「いのち」に対し、瞑想の中で憶念し「無我」に辿りつかれたのでありました。

「大変、理解しがたい話であった」と一ご門徒は語りつつも「普段聞けない新鮮なお話」だと感想の一言でした。

## ◆仏前結婚式の御案内

天満別院では仏前結婚式を随時受付しております。



浄土真宗の結婚式は、御本尊の阿弥陀如来の尊前で、誠に深い因縁によって遇う事の出来たお二人が、その一生を共に生きていこうと誓いをたてあう厳粛な儀式です。

寺院関係の皆様だけでなく、ご門徒の方々の挙式も御遠慮なくお申し込みください。ご相談、下見等のお問い合わせは天満別院寺務所までご連絡ください。

## ◆年末すす払い

この一年のすす払い及び境内の清掃奉仕にと、約20名の方が来てくださいました。特に、蘇ったイチヨウの木葉、いろはもみじの落葉。大きなビニール袋五杯分。「晩秋には鮮やかな紅葉をありがとう!!」と感謝の念を込めて拾い集めました。又、別院の建物の外壁全面を高圧洗浄機の力を借りて一年の埃を流し落として下さいました。女性の方々は、本堂、講堂の大掃除、細やかにサッシ戸、和室の障子にと清掃ありがとうございます。皆さんの大掃除によって一番喜んでくださるお方はアミダさまでありますように!!



仏間 すす払い奉仕の様子

## ◆聖典講座

このたび、大阪教区教化委員会主催並びに天満別院共催にて聖典講座が開催されます。

1月から4月までの全4回、天満別院を会場に開催いたします。

御講師に采翠 晃先生(大谷大学准教授)にお越しいただき、大乘仏教入門「維摩経を読む」のテーマでお話いただきます。

「お経ってむずかしそう…、何が書いてあるのかわからない…」お釈迦さまと阿弥陀さま、どちらがうの?」など、ぜひこの機会に「お経」に親しんでみませんか。お誘いあわせのうえ、ご参加をお待ちしております。

1回目 1月23日(木)  
2回目 2月27日(木)  
3回目 3月26日(木)  
4回目 4月30日(木)

各回午後6時〜8時  
参加費 無料

2019年度 聖典講座 (仏教学)

大乗仏教入門「維摩経を読む」

講師 采翠 晃先生 (大谷大学准教授)

各回：午後6時〜8時

18日 2020年 1月 23日 (木)  
28日 2020年 2月 27日 (木)  
30日 2020年 3月 26日 (木)  
40日 2020年 4月 30日 (木)

会場 天満別院 大乗仏教入門「維摩経を読む」

アクセス

近鉄線 天満駅より徒歩10分  
近鉄線 大谷駅より徒歩10分  
近鉄線 大谷駅より徒歩10分

## 告知

## ◆定例法話

天満別院では多彩な講師陣が分かりやすく真宗のみ教えをお話しします。左記の通り1月の定例法話を開催致します

日時 1月24日(金)

午後1時30分

場所 天満別院 本堂

御講師 第13組 常稱寺住職

今井 健太郎師

講題 浄土真宗はじめの一步

法話終了後、例年の如く婦人部の方々が前日より準備してくださった、おぜんざいによる接待があります。

皆様お誘い合わせの上是非ご参拝ください。

## ◆てらこんネットワーク開催のお知らせ



真宗大谷派近畿連区坊守らの有志で、結婚を目的とした出会いの場「てらこん ネットワーク」も2年目に入りました。

真宗大谷派近畿連区坊守らの有志で、結婚を目的とした出会いの場「てらこん ネットワーク」も2年目に入りました。

この春、新たに3組のカップルが御結婚予定で、それが世話役一同の益々の励みにもなっています。引き続き、独身男性・女性の積極的なご参加をお待ちしています。

詳しく知りたい方は天満別院ホームページ「てらこん ネットワーク」の記事をご確認ください。